

日本写真測量学会平成 24 年度年次学術講演会 プログラム

開催日時：平成24年 5 月21 日（月） 10時00分～ 15時40分
 16時00分～ 18時30分 第51回定時総会・創立50周年記念式典 会場：コンベンションホール
 18時30分～ 20時30分 懇親会 会場：An棟 1 階「Capo」 参加費：5,000円（学生 4,000円）
 5 月22 日（火） 9時30分～ 16時35分

開催場所：東京大学生産技術研究所 An棟（コンベンションホールおよび大会議室）
 〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1
 URL：http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html

参加費：会員 2,000円，非会員 3,000円，学生 2,000円（会員・非会員共）（いずれも論文集代含む）

第 1 日 目 5 月21 日（月）

10：00-10：15

開会のあいさつ 会長 村井 俊治

コンベンションホール（An 棟 2 階）				大会議室（An 棟301・302）			
セッション A		写真測量(1)	司会 遠藤貴宏（東京大学）	セッション C		衛星リモートセンシング(システム・アルゴリズム) 司会 小谷英司（森林総合研究所）	
10：20-10：40	A-1	空間情報の発明～その1 多重航空写真撮影法 ○村井俊治（日本測量協会）		10：20-10：40	C-1	地上画素寸法0.5m 以下級衛星画像の標定及び図化の精度検証 井出順子・○笹川 啓（国土地理院）・渡部金一郎（内閣府）・その他4名	
10：40-11：00	A-2	数値地形モデルを用いた逆投影法の処理効率化について ○杉山史典（朝日航洋）・近津博文（東京電機大学）		10：40-11：00	C-2	準解析型温度-放射率分離手法の開発 ○森山雅雄（長崎大学）	
11：00-11：20	A-3	ステレオ画像を用いた3次元モデリングのための建物平面の自動抽出 ○黒川雄太・須崎純一（京都大学）		11：00-11：20	C-3	ALOS/AVNIR-2を用いたNDVIの解像度依存性に関する数値実験 ○松岡真如（高知大学）・吉岡博貴（愛知県立大学）・小畑建太（ハワイ大学）	
11：20-11：40	A-4	コンクリートひび割れ進展観測における面的変位計測 小林潤一・○中川雅史・片岡恒之輔（芝浦工業大学）・その他2名		11：20-11：40	C-4	GPGPUを用いたMODISデータ時系列処理の高速化 ○澤田義人・遠藤貴宏・沢田治雄（東京大学）	
11：40-12：00	A-5	コンクリートひび割れ進展観測のための時系列ステレオレジストレーション ○中川雅史・小林潤一・稲葉 瞳（芝浦工業大学）・その他2名		11：40-12：00	C-5	MTSATによる地表面温度推定に最適な水蒸気プロダクトの検討 ○赤塚 慎（山梨県環境科学研究所）・大吉 慶（宇宙航空研究開発機構）・竹内 渉（東京大学）	

昼 食

13：10-14：10

バンダーフォーラム（順不同・コンベンションホール）

1 朝日航洋(新機種導入のご紹介) 2 パスコ(パスコ販売商品のご紹介) 3 日本インターグラフ(インターグラフが提供する空間情報製品のご紹介) 4 情報科学テクノシステム(各種 UAV の実用例) 5 ESRI ジャパン(ArcGIS 最新情報) 6 アルウェットテクノロジー(小型航空機搭載合成開口レーダ AT SAR のご紹介) 7 インフォサーブ(eCognition 8.7(オブジェクトベース画像解析ソフトウェア)の紹介) 8 リーグルジャパン(RIEGL 社レーザースキャナ最新情報) 9 ビジョンテック(小型ハイパースペクトル画像撮像装置のご紹介) 10 日本スペースイメージング(RapidEye 衛星・製品のご紹介) 11 アジア航測(アジア航測の3D 技術) 12 国際航業(タイトル未定)

14：10-14：20

休 憩

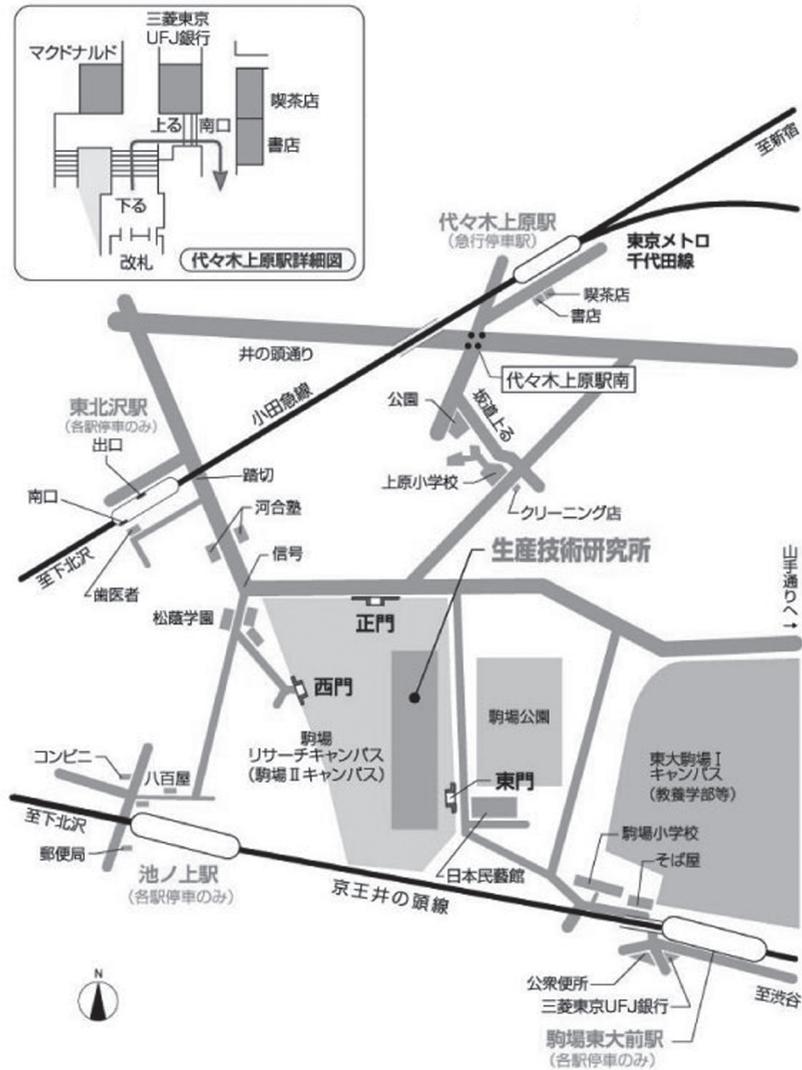
セッションB		写真測量(2)	司会 中川雅史 (芝浦工業大学)	セッションD		リモートセンシング (森林)	司会 山下 恵 (近畿測量専門学校)
14:20-14:40	B-1	民生用高感度カメラを用いた野外調査時間の延長に関する考察 ○滝川正則 (アジア航測)・勝木 太・中川雅史 (芝浦工業大学)		14:20-14:40	D-1	小型・軽量の樹木緑葉分光特性取得装置を用いた樹木水分ストレスの推定 ○兵頭竜二 (長崎県工業技術センター)	
14:40-15:00	B-2	汎用デジタルカメラを用いた多重分光観測手法の開発 ○徳永研太・森山雅雄 (長崎大学)		14:40-15:00	D-2	WorldView-2による津波衰弱枯死林の抽出-青森県太平洋側海岸林を対象として- ○小谷英司・中村克典・坂本知己 (森林総合研究所)・その他3名	
15:00-15:20	B-3	人検出のためのハイパースペクトルバンド選択 ○宇都宮有昭・小杉幸夫 (東京工業大学)・村瀬 亨 (住友電気工業)・その他1名		15:00-15:20	D-3	高分解能衛星データを用いたカンボジア熱帯季節林における樹冠情報の抽出 ○古家直行・伊藤江利子・清野嘉之 (森林総合研究所)・その他11名	
15:20-15:40	B-4	移動計測車両を用いた写真測量における精度管理手法の検討 ○高橋元気・小田三千夫 (国際航業)		15:20-15:40	D-4	デジタル空中写真を用いた新潟市近郊海岸マツ林のモニタリング ○村上拓彦・中川恭兵・望月翔太 (新潟大学)	
15:40-16:00	休 憩						
16:00-18:30	日本写真測量学会・第51回定時総会 於：コンベンションホール						
18:30-20:30	懇親会 会場：An棟1階「Capo」 会費：5,000円 (学生 4,000円)						

第2日目 5月22日 (火)

コンベンションホール (An棟2階)				大会議室 (An棟301・302)			
セッションE		測位	司会 布施孝志 (東京大学)	セッションI		リモートセンシング (環境)	司会 村上拓彦 (新潟大学)
9:30-9:50	E-1	RTK 測位の自転車位置推定への利用可能性の検討 ○千葉史隆・佐田達典・石坂哲宏 (日本大学)		9:30-9:50	I-1	航空機ハイパースペクトルデータを用いた Lasso 回帰による水稻生育状況の推定 ○小田川信哉 (アジア航測)・小杉幸夫・斎藤元也 (東京工業大学)・その他2名	
9:50-10:10	E-2	屋内測位における多様な位置データの選択手法 ○中西杏奈・中川雅史・山田真吾 (芝浦工業大学)		9:50-10:10	I-2	SPM データを利用した黄砂飛来現象の解析 ○細畑友博・日下 遼 (金沢工業大学)	
10:10-10:30	E-3	準天頂衛星みちびき L1-SAIF 信号による初期測位精度評価 ○長岡雄太・庄田達也・徳永光晴 (金沢工業大学)		10:10-10:30	I-3	海氷観測のための MODIS と PALSAR SCANSAR データの統合利用に関する研究 ○長 幸平 (東海大学)	
10:30-10:50	E-4	IMES とみちびき GPS 補完信号を用いたシームレス測位の実証実験 ○長岡雄太・北市将平・徳永光晴 (金沢工業大学)		10:30-10:50	I-4	米国軍事偵察衛星(Corona, Hexagon)を用いた1960年代以降のプータンヒマラヤ・ルナナ地方の水河変動 ○縫村崇行・藤田耕史(名古屋大学)・ピッツォンカ ティノ(ドレスデン工科大学)・その他2名	
10:50-11:05	休 憩						
セッションF		地理情報システム(1)	司会 関本義秀 (東京大学)	セッションJ		リモートセンシング (土地被覆分類)	司会 松岡真如 (高知大学)
11:05-11:25	F-1	避難路に着目したネットワーク空間分析の応用について 熊谷樹一郎・○畑尾一貴 (摂南大学)・高木孝文 (昭和)		11:05-11:25	J-1	LAND COVER CLASSIFICATION USING MULTI-TEMPORAL SAR DATA AND OPTICAL DATA FUSION WITH ADAPTIVE TRAINING SAMPLE SELECTION ○Kamolratn Chureesampanit・Junichi Susaki (京都大学)	
11:25-11:45	F-2	インドにおける主要作物栽培好適・可能気候条件の変化 ○岡本勝男 (農業環境技術研究所)・川島博之・水島 司 (東京大学)		11:25-11:45	J-2	データマイニングを用いた画像分類の精度比較 ○望月翔太・村上拓彦 (新潟大学)	
11:45-12:05	F-3	局所的な空間スケールでの透水面分布と気温との関係 熊谷樹一郎・○林 優弥 (摂南大学)・中島善彰 (中央コンサルタンツ)		11:45-12:05	J-3	地表反射率多時期データを対象とした世界土地被覆分類 ○山田裕二・川崎祥平・福江潔也 (東海大学)	
12:05-12:25	F-4	「歩く順番に」をキーワードとした位置方位情報に基づく画像検索手法 ○遠藤弘隆・板谷 寛・中川雅史 (芝浦工業大学)		12:05-12:25	J-4	MODIS データを用いた植生変動自動監視システムの開発 ○澤田義人・沢田治雄 (東京大学)	
12:25-13:40	昼 食						

セッションG		レーザー計測(1)	司会 中野一也 (朝日航洋)	セッションK		画像処理	司会 赤塚 慎 (山梨県環境科学研究所)
13:40-14:00	G-1	航空機 LiDAR と航空写真を併用した3次元建物モデリング ○須崎純一 (京都大学)		13:40-14:00	K-1	積算を目的としたしきい値の自動選定法 ○東 健太・新井康平 (佐賀大学)	
14:00-14:20	G-2	複数年 LiDAR データを用いたヒノキ人工林の樹高変化・蓄積変化推定に関する検討 ○高主知佳・今井靖晃・鎌形哲稔 (国際航業)・その他4名		14:00-14:20	K-2	パンクロマチック画像の分光特性がパンシャープン画像に及ぼす影響:ハイパスベクトルを用いた数値実験 ○松岡真如 (高知大学)	
14:20-14:40	G-3	航空レーザー測量の反射強度データを用いた道路線形計測に関する研究 ○棚橋知世・佐田達典 (日本大学)		14:20-14:40	K-3	航空写真の簡易的なオルソ化と3次元地形テクスチャの生成 ○角田 均・和島 茂 (青森大学)	
14:40-15:00	G-4	反射強度値を用いた連続視点三次元データの合成 ○落合健太・中川雅史 (芝浦工業大学)		14:40-15:00	K-4	家屋変化の自動抽出について ○棚内康浩 (朝日航洋)・近津博文 (東京電機大学)	
15:00-15:15 休 憩							
セッションH		レーザー計測(2)	司会 垣内 力 (朝日航洋)	セッションL		地理情報システム(2)	司会 熊谷樹一郎 (摂南大学)
15:15-15:35	H-1	航空レーザー測量技術を用いた液状化沈下量の把握 ○中埜貴元・小荒井 衛・乙井康成 (国土地理院)・その他2名		15:15-15:35	L-1	茨城県南地域における広域放射線量分布図の作成 ○爲季和樹・堤 盛人 (筑波大学)	
15:35-15:55	H-2	地上レーザーを用いた木質バイオマス計測 ○加藤 顕・小林達明 (千葉大学)		15:35-15:55	L-2	空間的な相関を考慮した新たな Dasymmetric 法 ○村上大輔・堤 盛人 (筑波大学)	
15:55-16:15	H-3	Waveform LIDAR シミュレータの開発 ○遠藤貴宏・澤田義人 (東京大学)・小林高士 (宇宙航空研究開発機構)・その他1名		15:55-16:15	L-3	ネットワークボロジを援用した固定資産税における用途・状況類似地域モデル ○青木和人 (宇治市役所)・武田幸司 (パスコ)・矢野桂司 (立命館大学)・その他1名	
16:20-16:35 閉会のあいさつ 副会長							

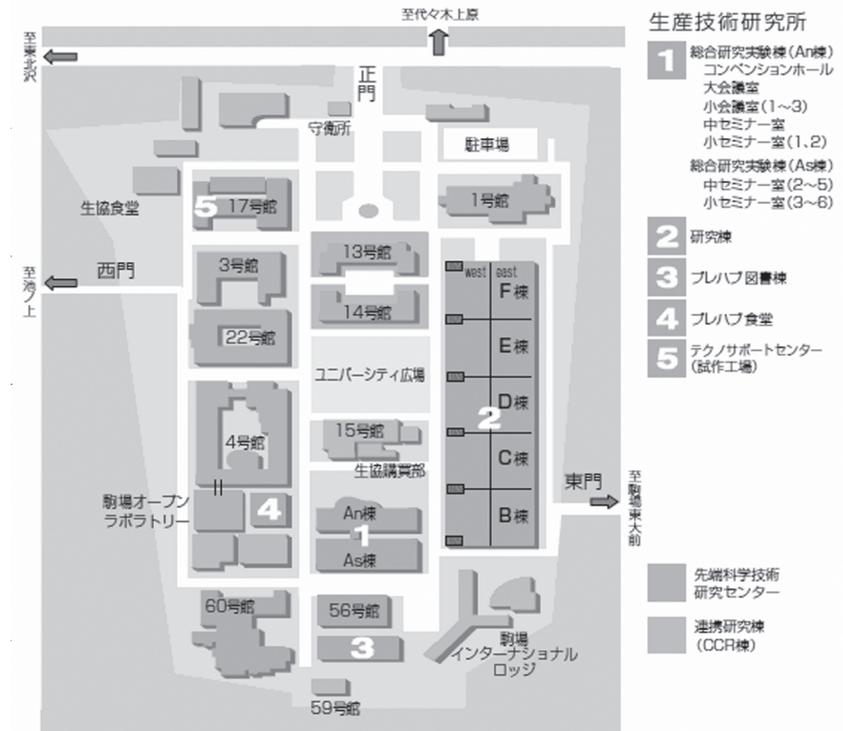
駒場リサーチキャンパスへの地図



小田急線／東京メトロ千代田線
 東北沢駅より徒歩7分
 代々木上原駅より徒歩12分
 (東北沢は小田急線普通のみ)

井の頭線
 駒場東大前駅(西口)より徒歩10分
 池ノ上駅より徒歩10分
 (急行は止まりません)

駒場リサーチキャンパス内配置図



・キャンパス内は物品の搬入などの特別な場合を除いて、自動車・オートバイの通行は禁止です。正門東側の駐車場に駐車してください。自転車はピロティーの駐輪台を使用してください。なお、オートバイは、正門東側のオートバイ専用駐車場に駐車することになっています。ピロティーの駐輪スペースに置くことは出来ません。